

令和3年度 ボートレース芦屋の収益

令和3年度にボートレース芦屋で開催したレースの年間総売り上げは、968億9942万円でした。純利益としては、72億7391万円と、前年度（63億2716万円）を上回りました。これは、スマートフォンなどによる電話投票の売り上げが好調であることが主な要因です。主要な施策としては、さらなる顧客満足度の向上を図るため、YouTubeによるレース予想生配信を実施するとともに、レースのスタートタイミングが映像で確認できるバーチャルスリットを導入しました。

また、来場促進を目的として、ボートの模擬操縦体験「VR スプラッシュバトル」を設置し、新たな賑わいの場を提供しました。

▷問い合わせ ボートレース事業局 庶務係 (☎223-0581)

■ 移住・定住などの住宅施策

- 老朽危険家屋等解体補助金 700万円

■ 芦屋町の魅力を活かした観光推進

- 芦屋港活性化推進事業 1100万円



芦屋町図書館

■ 町民の皆さんが利用する施設運営費

- 公民館・図書館運営事業 6000万円
- 老人憩の家運営事業 2700万円
- 町民会館運営事業 1000万円
- レジャープールアクアシアン運営事業 400万円



町民会館

■ 商工業の振興

- 創業促進支援事業補助金 660万円
- 空き店舗等活用事業補助金 40万円



レジャープールアクアシアン



ボートレースの収益は こんなことに使われています

町の一般会計には「10億7000万円」を繰り出し、町民の皆さんの生活に役立つよう以下の事業に充てられました。

■ 学校教育の支援

- 小中学校情報機器 (ICT) 活用推進事業 4500 万円
- 学力向上事業 500 万円



ICTを使った授業風景

■ 皆さんの生活

- 新型コロナウイルス感染症対策事業 3億7000万円
- 子育て支援事業 1億500万円
- タウンバス・巡回バス運行事業 5500万円
- 下水道事業会計補助金 2000万円
- 国民健康保険特別会計繰出金 1900万円
- テレビ受信料半額補助金 1000万円
- 敬老祝金 800万円
- コンビニ交付 (住民票・税証明など) 事業 700万円



子育て支援センター

■ 将来への備え

- 競艇収益まちづくり基金積立金 2億円
- 公共施設等整備基金積立金 1億円



コンビニ交付事業